

<平成 26 年 4 月 7 日発表>

～過去の思いを未来へ運ぶ～ 貝塚線開業 90 周年記念企画  
**37 年ぶりに「313 形」旧塗装電車を復活**  
**大牟田線でも活躍したツートンカラーの車両が帰ってくる！**

- 西日本鉄道(株)では、本年 5 月に貝塚線開業 90 周年という節目を迎えるにあたり、37 年ぶりに旧塗装電車(313 形 2 両 1 編成)を復活します。
- 大正 13 年 5 月 23 日、博多湾鉄道汽船が新博多一和白間を開業したのが貝塚線のはじまりです。昭和 27 年に大牟田線の通勤形電車として製造した「313 形」は、強度を損なうことなく車体を軽量化する「モノコック構造」を採用した日本初の鉄道車両として注目を集め、その後は貝塚線の前身である宮地岳線(大正 14 年 7 月開業)のワンマン化と近代化を目指し、昭和 52 年に転籍しました。
- 当時製造した「313 形」の 8 両 4 編成は、平成 19 年 4 月の宮地岳線一部区間(西鉄新宮ー津屋崎間)廃止に伴い 6 両 3 編成を廃車。現存する 2 両 1 編成「315ー365 号車」につきましても、平成 27 年 1 月 24 日(土)の運行終了をもって廃車する運びとなりました。今回、長年西鉄電車をご愛顧いただいている皆さまに感謝の意を込めて、昭和 20 年代から走り続けている「315ー365 号車」の車体を昔なつかしい“ベージュ”と“マルーン”のツートンカラーに塗り替えて運行します。
- 運行期間は、平成 26 年 5 月 23 日(金)から平成 27 年 1 月 24 日(土)までの予定です。旧塗装電車の復活と運行開始を記念し、5 月 23 日(金)に出発式を開催します。出発式の詳細につきましては、決定次第お知らせします。
- 「315ー365 号車」は、4 月 16 日(水)から 5 月 22 日(木)まで当社多々良工場(東区箱崎)にて塗装作業を行います。そのため、オキサイドイエローの外装に身をまとった現塗装電車での運行は、4 月 15 日(火)が最後となります。この機会に、ぜひ思い出の 1 ページとしてご乗車およびご撮影いただければと思います。37 年ぶりの「313 形」旧塗装電車の復活にご期待ください！

## ■ 西鉄貝塚線「313 形」旧塗装電車の運行について

【運 行 期 間】 平成 26 年 5 月 23 日(金)～平成 27 年 1 月 24 日(土)予定

【編 成】 2 両 1 編成、「313 形」旧塗装電車

【運 行 概 要】 貝塚駅ー西鉄新宮駅間を毎日運行します。

※5 編成(平日のラッシュ時間帯は 6 編成)のうち 1 編成を「313 形」旧塗装電車で行います。ただし、車両検査等により運行しない場合があります。

【出発式の開催】 5 月 23 日(金)に出発式を開催します。詳細につきましては、決定次第お知らせします。



315ー365 号車

「313 形」旧塗装電車